



SAP Ariba 

機能の概要

Contract Compliance API を使用した契約申請の作成および変更をサポート

Johan Holm、SAP Ariba

一般提供予定: 2020 年 11 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

導入の難易度
対象エリア

やや複雑
グローバル

説明: Contract Compliance API を使用した契約申請の作成および変更をサポート

今までの課題

現在 SAP Ariba Procurement ソリューションで提供されているデータ連携ツールは、契約申請および契約に関する情報の作成および保守のために外部アプリケーションとのシームレスな連携を必要としているお客様にとっては最適ではありません。

購買専用の外部アプリケーションを使用しているお客様が、Ariba Contract Compliance 機能を使用して累計と価格設定条件の処理を行う必要がある場合、2 つのシステムを管理および保守することが難しいという問題がありました。

SAP Ariba で問題解決

この機能により、クライアントアプリケーションからインポートされたデータを使用して、SAP Ariba ソリューションで Contract Compliance API を介して契約申請を作成および変更することができます。

主なメリット

この機能を使用すると、複数の外部システムと SAP Ariba の契約コンプライアンス機能との連携を完全に自動化し、シームレスな連携を実現することができます。

対象ソリューション

- SAP Ariba Buying
- SAP Ariba Buying and Invoicing
- SAP Ariba Invoice Management
- SAP Ariba Contract Invoicing
- SAP Ariba Catalog
- SAP Ariba APIs
- SAP Ariba Developer Portal

関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お客様が設定する必要があります。

前提条件と制限事項

- SAP Ariba Developer Portal へのアクセスが必要です。
- API が OAuth 認証を使用して設定されている必要があります。
- グローバルな契約（複数のサイト/FPC を利用している場合）はサポートされていません。
- パッケージ連携されたサイトの場合は契約ワークスペースが必要です。
- 添付ファイルはサポートされていません。
- 契約申請（パッケージ連携されたサイトに対する契約条件など）の提出（パッケージ連携されたサイトの場合は公開）は、リリースされている API セットには含まれていません。

機能の概要

詳細: Contract Compliance API を使用した契約申請の作成および変更をサポート

この機能を使用すると、外部システムからの契約および関連する契約条件が API を使用してインポートされるように契約を自動化することができます。これにより、外部システムで契約条件を編成し、SAP Ariba Buying でそれらの条件が使用および適用されるようにすることができます。この API は、外部契約ソリューションの連携を可能にする既存の API を補完するものです。

この新しい API では、以下のアクティビティ（すべて契約申請ドキュメント関連）がサポートされます。

1. 契約条件ヘッダーの作成/更新/削除
2. 明細の追加/更新/削除
3. 価格設定条件（割引価格、段階的価格設定、計算式による価格設定、範囲価格設定など）の追加/更新/削除

状況が「作成中」のままになっている場合（提出処理 - 図を参照）、契約オーナーは申請を確認して承認のために提出することができます。提出した申請は、設定されている承認経路に従って承認のために送信されます。ほかの申請と同様に、承認が完了すると、契約が作成されます。

SAP Ariba Contract Management を使用しており、サイトをパッケージ連携しているお客様の場合は、契約申請ごとに契約ワークスペースがあり、なおかつ API 呼び出しに契約ワークスペース ID が含まれている必要があります。図で示されているように、この API では申請を提出する機能はサポートされていませんが、契約ワークスペースが公開されると、契約申請が提出されます。

